

会社名：

山中製菓 株式会社

ものの生産者

会社概要・事業内容：

#### 【会社概要】

本社：岐阜県岐阜市西荘4丁目3番19号

創業：昭和9年3月

設立：昭和32年6月26日

資本金：2,400万円

従業員：正社員25名

代表者：取締役会長 中西勝弘

取締役社長 中西謙司



#### 【事業内容】

- ・キャンディー各種（手造りあめ・双付けあめ（ざらつけあめ）・包装キャンディー）の製造及び販売
- ・全国50店舗ほどあるディズニーストアで販売しているキャンディーを製造  
岐阜県では岐阜マール店  
愛知県では名古屋松坂屋店、イオンモール（大高店・岡崎店）
- ・全国で唯一棒付キャンディーを販売
- ・地元企業（株式会社秋田屋、アピ株式会社）と共同で商品開発
- ・OEM商品を製造



#### 【商品紹介】

##### ■棒付キャンディー

一本一本手作り。飴づくり一筋の職人の技が生きています。駄菓子コーナーの必須アイテムとして欠かすことができません。

##### ■包装キャンディー

（地飴：ザラメのついたニッキ飴、ザラメのついたハッカ飴、フルーツドロップ）  
創業以来の伝統の飴。グラニュー糖と水飴を電気式回転鍋に入れ、本地釜直下炊きの伝統を守りながら、なめらかで、うまみのある飴づくりに心がけている。

##### ■包装キャンディー

（素材飴：宇治抹茶を使用した抹茶飴、紅茶飴、なると浜の塩を使用した塩飴）  
厳選した素材のうまみを楽しむ飴。素材を手で練り込むだけの味付けをしている。着色料や香料などの添加物も使用しない100%天然素材のキャンディー。

##### ■包装キャンディー

（ベーシック：梅の香りの梅飴、沖縄産黒糖使用の飴、巨峰の味とマスカット飴）  
バラエティーに富んだおいしさで、飴売り場の魅力を演出する売り場づくりの基本アイテムです。

##### ■包装キャンディー

（機能性シリーズ：ハーブミント使用の無臭飴）

世界5カ国の特許を取得している「柿エキス」（フラボノイド）を配合した、エチケットキャンディーです。おいしさで、根強い固定ファンを獲得しています。

##### ■催事商品

（ハローキティ入りのひな祭り飴、千歳飴、カーネーションキャンディー）

季節の催し事をとらえた製品で、売り場の季節感を演出します。売り場を選ばない陳列棚やディスプレイのしかたも魅力の一つです。

##### ■企画開発商品

※1 スタンピング粒キャンディー

※2 絵入り粒キャンディー

※3 型押し棒付キャンディー

※4 絵入り棒付キャンディー



#### 経営理念：

お菓子の原点は「おいしさ」にあるとの認識から、原料を特に厳選し手間を惜しまず職人気質に厳しい、本物指向の「品質第一主義」をモットーにしています。

#### 地域社会への取組：

##### ■FC岐阜のオフィシャルスポンサー

子供達の未来を明るくするために、FC岐阜のスポンサーとなり試合会場での「FC岐阜応援 のど飴」を販売している。また、途上国の子供達の支援などにも取り組んでいます。

##### ■環境への取組

平成16年の工場リニューアル以来、高度な品質管理やトレーサビリティを確立し、安心・安全な製品作りを徹底している。また、平成19年夏には、業界初の工場オール電化を完成させ、職場環境の改善やCO<sub>2</sub>の大幅削減を達成しました。

#### 社長様からのメッセージ：



■どんな仕事をしていても最後は自分しだいであり、納得のいく仕事をしてほしい。また、失敗すれば、逆にそれがチャンスとなる。そのため、何事も失敗には恐れず、そこから新たに学ぶことができると信じて取り組んでほしい。

■自分の気持ちに素直になること、「好き」「嫌い」を大切にしてほしい。特に「嫌い」なことを大切に。他人を大切にすることは、他人に「嫌い」なことをしないこと。また、他人を知ること、それが社会で仕事をしていく上で必要なことになっていく。

■自分を出すことが大切、そのためには、ディベートやプレゼンなどもっと勉強してほしい。ただ表計算ソフトが使える、プレゼンテーションソフトが使えるだけでなくそれらを使い自分の考えが言えることが一番大切。

「普通」「一般的」という言葉は使わない。これは自信がないときにでる言葉である。